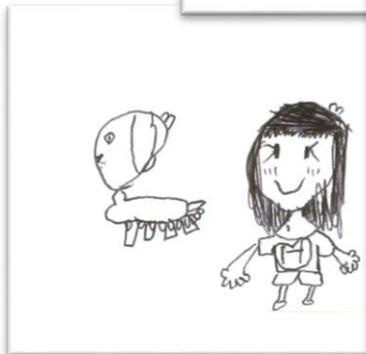


東日本大震災みやぎこども育英募金 寄附者の皆様へのメッセージ



はじめに

平成23年3月11日に発生した東日本大震災では、多くの子どもたちが被災し、様々な問題を抱えることとなりました。

これを受け、宮城県では、同年より「東日本大震災みやぎこども育英募金」の受け入れを開始しました。皆様からお寄せいただいたご寄附は「東日本大震災みやぎこども育英基金」として積み立て、東日本大震災により影響を受けた子どもたちへの支援に活用しています。

このたび、東日本大震災みやぎこども育英募金へ寄附をしてくださった皆様へのメッセージをお寄せいただきました。メッセージは、寄附金を活用した支援金・奨学金*をお届けした子どもたち、そして、保護者の方々により、平成29年7月から8月にかけて書かれたものです。

これからご紹介するメッセージには、感謝の気持ちや現在の状況などが、思い思いの形でつづられています。本メッセージ集により、東日本大震災で被災された方々の思いを伝えることができれば幸いです。



©宮城県・旭プロダクション

*東日本大震災みやぎこども育英基金 支援金・奨学金

宮城県では、両親を亡くした震災孤児が**139人**、両親のいずれかを亡くした震災遺児が**956人**となっており、合わせて**1,095人**（震災時大学生含む）の子どもたちが親を亡くしています。こうした子どもたちが安定した生活を送り、希望する進路選択を実現できるよう、奨学金等を給付しています。

目 次

 子どもたちからのメッセージ・・・・・・・・・・ 1

 保護者の方からのメッセージ・・・・・・・・・・ 21

 家族からのメッセージ・・・・・・・・・・ 37

